

宮崎大学発 都農町かわら版

令和7年12月号



寄附講座とは、教育研究の進展及び充実を図ることを目的として、大学や研究機関などに対し寄附を行い講座を設置する制度です。町として単独での寄附講座の開設は全国的に珍しく、宮崎県内では初めての取り組みです。

宮大が都農町寄附講座等で行っている活動や情報を、定期的にお知らせします！



☆都農町ダイバーシティプロジェクト☆ by清花アテナDEI推進室

令和4~6年度、宮崎大学はつの未来財団と連携し、無意識の思い込み（アンコンシャスバイアス）について考える授業を町内の小中学校で実施してきました。今年度はその取り組みを充実させるため、町教育委員会と連携し、都農町独自の教材作成に取り組んでいます。

11月4日には、教材作成の監修もお願いしている浦亜弓さん（神奈川県在住）を講師に招き、作成中の教材を使用したデモ授業を南小学校4年生向けに実施しました。子どもが主人公のオリジナルまんがも使用した教材に児童たちは興味津々。自分の経験も重ねながらさまざまな気持ちを想像したり、友だちと話し合うことで、多くの気付しがあったようです。来年度にはそれぞれの小中学校で無意識の思い込みについて考える授業で使用できるよう、先生方の意見も反映しながら改善を重ね今年度中の完成を目指しています。



12/6 都農町未来クリエイターズVol. 2 VRでお絵描き体験

都農町学生チャレンジ企画のdotcubeによる第3回目のイベントとなるVR体験会では、小学生4名、保護者2名が参加し、初の試みとなるVRでのお絵描き、ゲームなどを楽しみ盛り上りました。VRでどのようなことができるのか、親子で体験することで子どもたちのデジタル分野への興味や関心が広がるきっかけとなっていました。学生もイベント成功に手ごたえを感じていました。



11/23 旧車の祭典 (PBL)

毎年恒例となっている都農ワインの丘での旧車の祭典で、イベント実行委員会と連携してPBL2年生がSNSでの発信や当日のクイズ、旧車人気投票を企画して実行しました。SNSでの発信によって出展者や来場者の増加、来場者の楽しみの幅を広げる事にも貢献しました。受付や受賞者への景品渡しなど活躍しました。



11/29・30 木和田で中学生とキャンプ (PBL)

木和田の自然環境を生かしてキャンプをしたいというPBL学生の希望で、地区の方々のご協力をいただき、地区に伝わるかっぽ鳥（竹に野菜や肉を詰めて蒸し焼き）をつくり、飯盒炊飯やBBQ、竹細工づくりなどをしました。応募した中学生の参加者と大学生が防災をテーマにサバイバル知識を学び、キャンプ体験の中で交流を深めました。木和田地区の皆様、ありがとうございました!!



11/28 地域探索実習 | 串間市の重要文化財 旧吉松家住宅を視察

前週の旧赤木家住宅実習に続き、先行指定事例として平成元年に国の重要文化財となった旧吉松家住宅の活用の変遷と今後について学ぶために串間市を訪問しました。まちづくり団体の協力体制、住宅活用の事例や重要文化財ならでは修繕にまつわる苦悩など、串間市の生涯学習課文化担当職員の方より様々なお話を伺いました。旧赤木家住宅の活用検討に大変参考になる有意義な内容でした。1月の発表に向けて授業で学生が案をまとめます。



11/20 つのまるケアミーティング

医療・介護・福祉に関わる方々が集まるミーティング。7月以来の開催となつた今回は、都農町国保病院に隣接する富高薬局さんにご協力いただき、薬剤師や薬に関する勉強会となりました。富高薬局さんが行つてゐる在宅医療サービスについての説明や、参加者から事前募集した質問にも答えていただきました。その後のグループワークでも講義に関する感想を共有したり、薬の使用方法、薬の服用を管理する手段などについて新たな質問が出たりと非常に濃密な時間になりました。高校生の参加も定着してきており、今回の7名の皆さんも緊張しながらも頑張つて質問している姿が印象的でした。



♡♡今月のけんこう講話♡♡

今月もたくさんのご参加ありがとうございました。今年は「認知症」と「総合診療医」を主なテーマとして開催しました。2026年も皆さんがあきたいテーマを持って各地区を回ろうと思っております。1月15日には松原地区に伺う予定です。



11/19 明田



12/11 新今別府



12/11 新今別府



11/25 内野々・舟川



12/10 平山

★☆今月の実習生紹介★☆ LIC長期地域医療実習

11/17～2/27(冬休み除く)

医学部医学科5年生 内山 佳子 (うちやまかこ) さん



出身:埼玉県上尾市 趣味:ピアノ、カフェでのんびり
部活:ダンス、アカペラ、FMIG(家庭医療サークル)

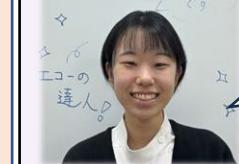
11月から都農でお世話になっております。毎日が新しい学びや気づきの海で、たまに溺れかけながらもとにかく楽しく実習しています。優しく指導くださる先生方、スタッフの皆さん、そして温かく受け入れてくださる都農の皆様のおかげです。本当にありがとうございます。これからもっと都農を満喫したいので、おすすめスポットがあったら教えてください!!

医学部医学科5年生 渡辺 葉子 (わたなべようこ) さん

地域包括ケア実習

出身:福岡県北九州市 趣味:料理 部活:卓球部

12/1～12/11



2週間という短い間でしたが、濃い実習の日々を送ることができました。都農町の皆様には大変お世話になりました、ありがとうございました！

12/2・19 町役場若手職員研修in 宮崎大学

12月は町の長期総合計画策定に向けた役場若手職員研修を宮大で開催し、計30名の職員の方に来学いただきました。講義では、デザイン思考と行政の発信のあり方について考える、会計や財政の視点から町の現状分析と将来像を考える、マーケティングの考え方を取り入れる行政の施策、など地域資源創成学部の多様な分野の教員からインプットがありました。学生との意見交換の時間もあり、大学らしい雰囲気での研修でした。町の将来を主体的に考える上で、新たな視点や気づきを得る学びの時間となりました。



デジタル版

編集・作成: 宮崎大学研究・産学地域連携推進機構
発行日: 2025年12月24日 (原則毎月発行)

発行元: 一般財団法人つの未来まちづくり推進機構

問い合わせ: 0983-32-1270 (つの未来財団)

コレ

つのまるケア講座日常の一コマ by坂口先生

あつという間の年の瀬ですね。年々、時間の進みが早くなつてゐる気がしますが、この感覚には「ジャネーの法則」と名前がついています。年齢を重ねるごとに、体感時間が短くなるとされています。2026年は午(うま)年でもあり、疾走するように、さらに時間経過が早く感じるかもしれませんね。皆様、どうぞよいお年をお迎えください。

